

ラクトワゴン はじめてガイド

ラクトワゴンの
機能と乗り方をご案内します。



※誌面内の画像は全て2020年式フロンティアラクトワゴンです

1 スイング機構について 機能



2 パーキングブレーキについて 機能



3 電動アシストについて 機能



4 サドル・ハンドルの高さについて 乗り方



5 電動アシスト三輪自転車に初めて乗る際の注意点 乗り方

⚠【警告】三輪車の取り扱いについて

三輪車は構造、機能が一般の自転車とは異なります。はじめて自転車に乗られる場合は、次の点にご注意ください。

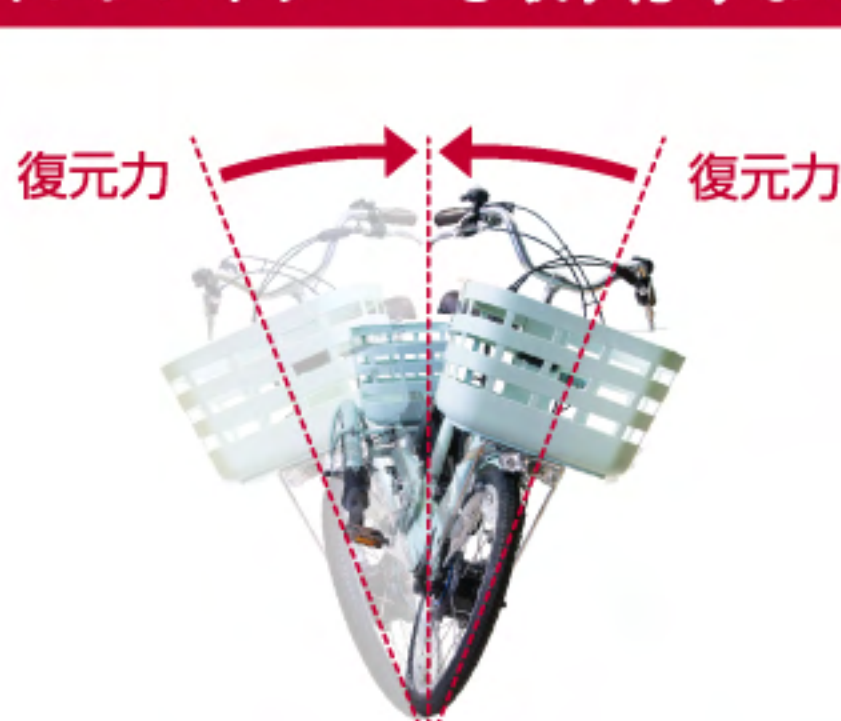
- 公道で使用される前に、必ず安全で平らな場所で十分練習してください。
- 傾斜のある道路では、走行中にハンドルを取られやすいので十分注意してください。
- 走行中の急旋回（小回り）は倒れやすくなりますのでしないでください。
- 下り坂やカーブでは安全のためにブレーキ操作を早めに行ってください。

本書のほかに「取扱説明書」をお読みになり、保管してください。
乗車される方だけでなく、練習をサポートされる方もお読みください。



1 スイング機構について

スイングストッパーを取り付けない時



スイング機構

路面傾斜時に車体の前半分でバランスを取ることにより、二輪車に近い状態で乗車できます。

スイングストッパー取り付け時



平坦路 傾斜路

路面傾斜時に路面傾斜角度と同じ角度に車体全体が傾きます。

- ラクトワゴンは、乗車時の操縦性を高めるために、車体の前半分が傾けられる構造（スイング機構）になっています。
- スイング機構により、傾斜や凸凹な道を走行する際でも、車体の前半部でバランスを取ることができます。
- 乗車時の速度は8~12km程度（成人男性のジョギング程度）で走行してください。遅すぎるとバランスが取りにくくなります。
- 乗車練習時に安定しない場合は、スイングストッパーを取り付けての乗車をおすすめいたします。

スイングストッパーについて

- 3輪車に乗り慣れない方のために、スイングストッパーが車体を左右にスイングできないように固定します。自立感を高め、走行時のバランスを変えることができる機能部品です。
- スイングストッパーを取り付けての乗車の際の速度は時速5Km以下（成人男性の歩く速度以下）で走行してください。早すぎると転倒する危険があります。
- スイングストッパーを取り付けての乗車の際は、路面の影響を受けやすく、乗車時に傾斜と逆方向にバランスを取る必要があります。
- スイングストッパーを取り付けての乗車は、路面の影響を受けやすいため、乗り慣れたらなるべく早めに取り外してください。
- スイングストッパーの取り付け、取り外しは販売店にご相談ください。



2 パーキングブレーキについて



パーキングレバー ロック状態



解除状態

- ラクトワゴンには、駐車時に車両が前へ進まないように、パーキングブレーキの機能があります。
- パーキングブレーキの操作は、両手を使って行います。

- ロック:**
右手で右ブレーキレバーを力いっぱい握ったまま、左手でパーキングレバーをロック位置まで回すとブレーキがかかった状態になります。

- 解除:**
右手で右ブレーキレバーを力いっぱい握ったまま、左手でパーキングレバーを元の位置まで戻すとパーキングブレーキが解除されます。

※注意事項・詳細は取扱説明書をご確認ください。

3 電動アシストについて



- ラクトワゴンは電動アシスト自転車です。
- 電動アシスト自転車は、ペダルを軽く踏んでも発進できます。
- 普通自転車の感覚以上に加速しますので、慣れるまでは必ず安全な場所で乗る練習をしてください。

4 サドル・ハンドルの高さについて



- ラクトワゴンは、低いフレーム設計です。身長が低い方にも漕ぎやすく設計されていますが、サドルの高さが低すぎてしまう場合、ヒザ角度が深くなり、ペダルを踏みこむ際に身体のバランスが取りにくくなる場合がございます。

- サドルの高さをご利用者の方の乗車しやすい高さに調整いただき、ご利用ください。

- ハンドルを上げすぎると腕が上がって運転しにくくなるため、ハンドルの高さは販売店で体格に合わせてご調整ください。

5 電動アシスト三輪自転車に初めて乗る際の注意点



練習のポイント

手元ではなく、
進行方向の先を見ようように
乗車すると、意図した方向に
進みやすくなります。

- 初めてラクトワゴンに乗る際には、必ず乗る練習をしてください。
- 練習の際は、周囲の安全を確認したうえで行ってください。
- 慣れるまでは坂道・斜面・凹凸を避け、平坦路で練習してください。
- 安全のため、できるだけ一人では練習せずにサポートいただける方と一緒に練習していただくことをおすすめします。
- カーブを曲がる際には、低速かつ大きく曲がる運転を心がけてください。もしも乗りなれていない際には、自転車から降りてカーブを通過してください。

※ スイングストッパーを取り付けての乗車の際は、カーブを曲がる時に体重をかけず、ハンドルだけを曲がる方向に切ってください。

練習をサポートされる方へ



- 乗車時の補助はすぐにサポートできるよう、車体の横に立ち、ハンドルやバスケットに手を添えてください。
- 乗車される方がハンドルがふらついてスムーズに乗れない場合は、補助を行い、ハンドルが安定してからペダルを漕ぐようにしてください。
- 乗車される方に合ったサドルやハンドルの高さになっているか確認してください。

販売店

ブリヂストンサイクル株式会社

〒362-8520 埼玉県上尾市中妻3丁目1-1

お客様相談室 電話 ☎ 0120-72-1911

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日、当社指定休日は休み)

(フリーダイヤルは国際電話・インターネット電話でのご利用はできません。)